



第5回

公害資料館連携 フォーラムin大阪

大阪が進めてきた公害地域再生の取り組みや、人権教育を通じて広げてきた教育活動を共有することで、これからの公害教育と公害資料館の可能性について議論を深めたいと願っています。



東
自
由
里
さ
ん

【基調講演】

記憶の繋ぎ方: 場所の力とメモリアル

【講師プロフィール】

ICOM国際博物館会議・ICMEMO(公共に対する犯罪犠牲者追悼のための記念博物館国際委員会)役員。京都外国語大学英米語学科教授。ニューヨーク大学より博士号取得(国際教育学)。近著に『9・11メモリアル博物館の歴史政治学』『歴史を社会に活かす』歴史学研究会編(東京大学出版会、2017年)など。

2017年

12/15-17
金 日

場所

大阪市立大学 他
杉本キャンパス全学共通教育棟

参加費

フィールドワーク: 3,500円
フォーラム: 3,500円/学生2,500円

スケジュール

12月15日(金) 13:00-17:00 フィールドワーク 2コース
(先着55名)西淀川コース・尼崎コース
12月16日(土) 13:00-15:00 基調講演
15:15-17:45 フォーラム 分科会1
18:30-20:30 交流会(会場 野のはなハウス(大阪市立大学内))
12月17日(日) 9:30-12:00 フォーラム 分科会2
13:00-15:00 フォーラム 全体会

第5回公害資料館連携フォーラムin大阪実行委員会(順不同)

- ・新潟県立環境と人間のふれあい館-新潟水俣病資料館- 一般財団法人神通川流域カドミウム被害団体連絡協議会 ・富山県立イタイイタイ病資料館
- ・四日市公害と環境未来館 ・公益財団法人公害地域再生センター(あおぞら財団)付属西淀川・公害と環境資料館 ・公益財団法人水島地域環境再生財団
- ・全国公害被害者総行動実行委員会 ・法政大学大原社会問題研究所環境アーカイブズ ・国立水俣病総合研究センター ・株式会社ミナコレ
- ・水俣市立水俣病資料館 ・(-財)水俣病センター相思社 ・尼崎南部再生研究室(あまけん) ・大阪人権博物館(リパティおおさか) ・大阪市人権教育研究協議会
- ・公害資料館ネットワーク (2017年10月5日現在)

主催: 第5回公害資料館連携フォーラムin大阪実行委員会 共催: (-社)日本環境教育学会、(公社)日本環境教育フォーラム

後援(予定): 環境省、大阪府、大阪市、大阪府教育委員会、大阪市教育委員会、ESD活動支援センター、全日本博物館学会、日本展示学会、日本アーカイブズ学会、水平社博物館、大阪私立学校人権教育研究会、アジア・太平洋人権情報センター(ヒューライツ大阪)、きんぎょ環境館、朝日新聞社、毎日新聞社、産経新聞社、共同通信社、エコネット近畿

協力: 尼崎市立地域研究史料館、地球環境パートナーシッププラザ

2017年度地球環境基金助成事業